

ショウキラン (*Yoania japonica*)

鐘馗蘭 <ラン科ショウキラン属>

只見には寄生植物と腐生植物が8種知られています。その中で、ショウキランは葉緑素をもたず菌類に寄生する腐生植物で、7月から8月、山地の林内や笹原に生えます。茎は直立し、高さ10~30cm、花は美しいピンク色。通年地下茎の形で生育し、7~8月の花期のみ花茎を地上に伸ばし花を咲かせます。腐生植物のラン科は、地味な褐色や白色が多い中で、このように鮮やかな色のものはめずらしく、花の様子が鳥帽子をかぶった鐘馗(ショウキ)様の姿に似ていることから、この名前がつけられたといわれています。



撮影/目黒美砂子さん

特別展示

○世界のブナ展 ~只見から世界まで~
期間:9月30日(金)まで

第12回ブナセンター講座

○世界のブナ、只見のブナ
講師:福嶋司さん(東京農工大学)
日時:9月11日(日)

問い合わせ

○只見町ブナセンター TEL0241-72-8355
○只見町産業振興課交流推進班 TEL0241-82-5240

※この広報紙は再生紙を使用しています

只見町 災害ボランティアセンター

〒968-0442

福島県南会津郡只見町大字長浜字唱平60番地
只見町社会福祉活動センター(やまびこ)内
社会福祉法人只見町社会福祉協議会

【問い合わせ】0241-84-2231



※環境にやさしい大豆油インキを使用しています